

# 異種材のシート・フィルムが接着層無しで接着可能に！ コンパウンド用 機能性マスターバッチ

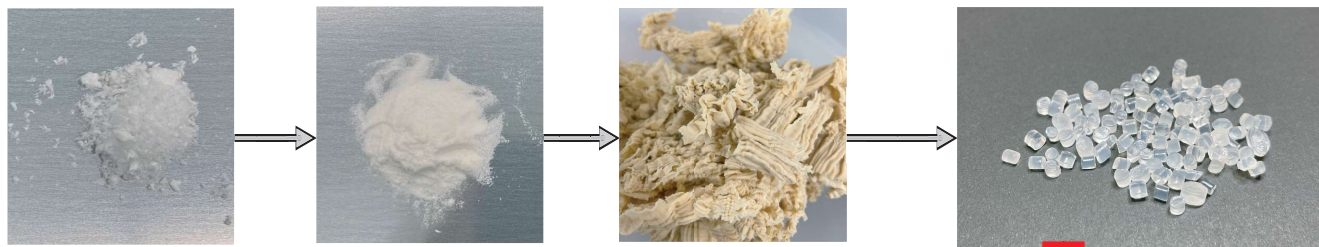


SPIDER WEB



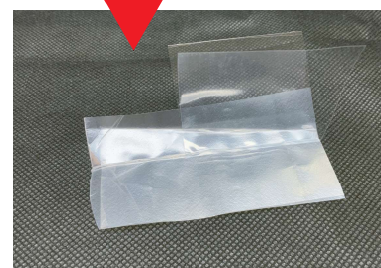
## Mechanism

CNF（セルロースナノファイバー）を植物油脂で分散させ、変性ロジンコートされたマスターバッチ。溶融成形時に CNF が素材の表面同士に介在し、繊維ネットワークが発現することによって界面接着効果を引き上げます。また、撥水・撥油性を付与することも可能です。



CNF 水溶液を乾燥させて100%のウールを取り出し、ミキサーに掛けて粉碎。その後、植物系油脂でフレーク加工、混練加工を経て樹脂コンパウンドとなります。

PPとPSなど、本来接着層無しでは接着が不可能なシート・フィルムが CNF の効果によってヒートシールのみで接着可能となります。



## feature

通常が多層フィルムは接着層および接着剤が必要ですが、機能性マスターバッチを押し出したフィルムやシートはそのもの自体に加熱接着性が付与されているので、ヒートシール時に CNF が表面に溶け出すことで異素材であっても接着が可能となり、大幅な工程やコスト削減に繋がる可能性があります。PP、PS だけではなく様々な樹脂・用途で試験を行っている段階です。